中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII—HONOR
クラス名 Title ちゅうきゅう けいご 中級 Ⅲ 敬語 Intermediate Ⅲ: Honorifics	プレースメントテスト [ある] ^{めんせつ} 面接 [ない]

講師 <u>Instructor</u>

いえもと たろう 家本 太郎(IEMOTO, Tarou)

教科書 Textbook

プリント配布

授業の進め方 Content of the class

きぬけいご けんじょうご ていねいご 尊敬語、謙 譲語、丁寧語からなる日本語の待遇 表 現は、他の言語に比べてかな り特異で、中 級以上のレベルの学習者でも、その運用に不安を感じることが あります。

この授業では、上記テキストの、課題をこなしながら、運用に関する指導を行います。

方言やアクセントについても、適宜、解説していきます。

とうたつ もくひょう **到達の目標 G**oals of the class

コミュニカティヴな敬語に関する運用能力の獲得を目指します。

からなった。 評価の方法 Assessment

では、こうしせい しゅっせきりつ ひょうか 受講姿勢および出席率で評価します。

その他の注意 Miscellaneous

1回目の授業で、会話レベルを測るプレテストを行うので、必ず出席すること。

中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII-G
<u>クラス名 Title</u> ちゅうきゅう そうごうぶんぽう 中 級 Ⅲ 総合文法 Intermediate III: Grammar	プレースメントテスト [ある] ^{めんせつ} 面接 [ない]

かわい じゅんこ 河合 淳子 (KAWAI, Junko)

教科書 Textbook

『どんな時どう使う日本語表現文型500』(アルク)

 さんこうとしょ
 とき
 つか にほんごひょうげんぶんけい
 たんぶんかんせいれんしゅうちょう

 [参考図書:『どんな時どう使う日本語表現文型500 短文完成練習帳』(アルク)]

授業の進め方 Content of the class

- ・日本語中級レベルの表現文型と機能語 (function words) について学ぶ。
 ・毎回授業では、前半に各課の文型と機能語の説明を行い、後半にはそれらを
- たんぶんさくせい れんしゅう 使って、短文作成の練習をする。

到達の目標 Goals of the class

・中級中期までに習う表現文型を確実に身につけた上で、より専門的な表現 を可能にする基礎を養う。

ひょうか ほうほう **評価の方法 Assessment**

・出席、参加態度、テストを総合して評価する。テストは計二回行う。

その他の注意 Miscellaneous

- ・1コマだけの受講も認める。ただし、テストは二回とも受けること。
- ・主に各課の日本語能力試験N2レベルの表現文型を扱う。
- ・今学期は1課から15課までを扱う。

中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII-R
クラス名 Title 「ちゅうきゅう こうどく 中級 Ⅲ 講読 Intermediate III: Reading	プレースメントテスト [ある] ^{めんせつ} 面接 [ない]

ながやま ひろあき 長山 浩章 (NAGAYAMA, Hiroaki)

教科書 Textbook

『日本タテヨコ』和英対訳(学研)(Japan as it is: a bilingual guide, GAKKEN) 『アラマタ大事典』(講談社)(The Encyclopedia Aramata)

授業の進め方 Content of the class

- ・内容は経済、社会、政治問題を中心とする。
- ・授業時に該当するテーマのページのルビ付き和文を単語集とともに配る。

到達の目標 Goals of the class

・新聞、雑誌が辞書を使いながら読めるようになる。

評価の方法 Assessment

・ 出席と2回のテストなどによって総合的に評価する。

その他の注意 Miscellaneous

中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII—LIS
クラス名 Title tsゅうきゅう おうようちょうかい 中級Ⅲ 応用聴解 Intermediate III: Listening	プレースメントテスト [ある] ^{めんせつ} 面接 [ない]

ながやま ひろあき 長山 浩章(NAGAYAMA, Hiroaki)

教科書 Textbook

『テーマ別 中級から学ぶ日本語 ワークブック 改訂版』(KENKYUSHA)

授業の進め方 Content of the class

到達の<u>目標 Goals of the class</u>

・テレビ、ラジオのニュースが聞き取れるようになる。

評価の方法 Assessment

・出席と2回のテストなどによって総合的に評価する。

その他の注意 Miscellaneous

1回目の授業で、聴解レベルを測るプレテストを行うので、必ず出席すること。

中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII-LIS
<u>クラス名 Title</u> ちゅうきゅう 中級Ⅲ メディア聴解 Intermediate III: Media Listening	プレースメントテスト [ある] がんせつ 面接 [ない]

かわかみ しきこ 河上 志貴子 (KAWAKAMI, Shikiko)

教科書 Textbook

* おぼ はな かたにほんごなまちゅうけい ちゅうじょうきゅうへん しゅっぱん だい か 『聞いて覚える話し方日本語生中継 中上級編』(くろしお出版)[第1~3課] ひつよう おう じゅぎょうちゅう しりょう はいふ また、必要に応じて、授業中に資料を配布する。

授業の進め方 Content of the class

- ・今学期は、教科書とCDを使って、第 $1\sim3$ 課までを行う。初日にリスニングのプレテストを行うので、一回目から受講すること。
- ・授業では、教科書に載っていない時事問題や現代社会のさまざまな問題を取り たんだい ばんぐみ 中うかいしちょう ままな では、教科書に載っていない時事問題や現代社会のさまざまな問題を取り 上げたニュース番組・ビデオも数回視聴する。ニュース解説などの特有の表現を学び、意味と用法を確認する。話の要点を押さえ、短時間で趣旨が理解できるように練習を重ねる。ニュース番組やビデオは、小テストをもって理解度を測る。 トストストは必ず返却し、結果についてフィードバックを行う。

වੈਹੈਂਟ ਰਿਹੀ 到達の目標 Goals of the class

- ・日常会話だけでなく、ニュース解説などのスピードにも慣れ、話の趣旨を短時間で理解できるようにする。
- ・日常会話で必要な語彙を増やし、正確に聞き取れるようにする。ニュース解説などの特有の表現も身につける。
- ・ニュース番組やビデオを視聴して、インタビュー、議論、談話など、さまざまな会 *** 話のスタイルに慣れる。
- ・言い回し、ニュアンス、イントネーションなどに注意しながら、話し手の気持ち や意図を正確にとらえることができるようにする。

評価の方法 Assessment

出席、参加態度、小テスト、宿題、期末試験を総合して評価する。

その他の注意 Miscellaneous

2学期でテキストの第1課~第6課を学習する予定である。今学期は1課から3課までを扱う。

中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII-CONV
クラス名 Title ちゅうきゅう 中級Ⅲ 会話 Intermediate III: Conversation	プレースメントテスト [ある] がかせつ 面接 [ない]

かわかみ しきこ 河上 志貴子 (KAWAKAMI, Shikiko)

教科書 Textbook

ひつよう おう じゅぎょうちゅう しりょう はいぶ 必要に応じて、授業中に資料を配布する。

授業の進め方 Content of the class

- ・受講者各自が実際に会話した場面で、思うようにコミュニケーションが取れず、これなん おぼ 困難を覚えたという経験をロールプレイで再現する。再現された会話を基に、グループで問題点を洗い出し、表現の仕方や会話の流れについて検討してモデル会話を作成する。各グループはモデル会話を披露し、クラス全員で評価し合う。
- ・ニュース番組や特集などを視聴して、グループワークを交えながら、難易度の たか ことがら 高い事柄について正確に説明する練習、また意見を述べる練習を行う。
- ・2~3回、会話・発音の小テストも行う予定である。

<u>到達の目標 Goals of the class</u>

- ・日常会話では、相手と積極的な会話のやり取りができるようにする。また、聞 しょうほう てきかく あいて つた いた情報を的確に相手に伝えることができるようにする。
- ・大学での研究生活や発表の場では、適切な表現を使って説得力のある話ができるようにする。ニュースや特集などの趣旨を正確に把握し、自分のことばで説明できるようにする。
- ・中級後半(日本語能力試験N2に相当)の文法や語彙をさまざまな場面で使えるようにする。

からいか はっぽう **評価の方法 Assessment**

・出席を重視する。このクラスでは、毎回の学習活動への積極的な参加が求められる。このほか、小テストと宿題も評価の対象とする。

その他の注意 Miscellaneous

・初日にプレテストを実施するので、必ず初回から出席すること。

中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII-R/G
<u>クラス名 Title</u> ちゅうきゅう どっかい ぶんぽう 中級Ⅲ 読解・文法 Intermediate III: Reading / Grammar	プレースメントテスト [ある] がかせつ 面接 [ない]

がらい まきこ 村井 巻子 (MURAI, Makiko)

教科書 Textbook

だいがく だいがくいんりゅうがくせい にほんご ろんぶんどっかいへん 『大学・大学院留学生の日本語3 論文読解編』(アルク) きんこうとしょ だいがく だいがくいんりゅうがくせい にほんご さくぶんへん [参考図書:『大学・大学院留学生の日本語2 作文編』(アルク)]

授業の進め方 Content of the class

各課を3回(3週間)で終わる。第1週目は、その課で必要な文法と表現の説明な、100よう ぶんぽう ひょうげん せつめい 各課を3回(3週間)で終わる。第1週目は、その課で必要な文法と表現の説明 ない はんしゅう おこな ない はんしゅう おんじゅう おんじゅう おんじゅう おんじゅう おんじい おこな 本文の読解、練習問題を行う。 はたく よしゅう 自宅で予習をしてから授業に臨んでほしい。

とうたっ ਚੇくひょう **到達の目標 Go**als of the class

レポート・論文・専門書などの文章を読むために必要な語彙・文法・文型を習得する。そして論理的な文章が書ける能力を養う。

ひょうか ほうほう 評価の方法 Assessment

レポート、出席率、授業態度の総合評価とする。

その他の注意 Miscellaneous

ったがっき 今学期は5課から8課までを扱う。

中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII-R/G
クラス名 Title ちゅうきゅう 中級Ⅲ 読解・文法 Intermediate III: Reading / Grammar	プレースメントテスト [ある] ^{めんせつ} 面接 [ない]

藤井 涼子 (FUJII, Ryoko)

教科書 Textbook

プリント配布

『トピックによる日本語総合演習―テーマ探しから発表へ―上級』 (スリーエーネットワーク)

授業の進め方 Content of the class

- ①現代の日本社会、日本人の生き方について書かれた文章を読む。
- ②語彙・文法事項の練習プリントを配布するので予習しておくこと。 さいしょ じゅぎょう うんようれんしゅう あと ほんぶんどっかい おこな 最初の授業で運用練習をした後、本文読解を行う。
- ③毎回、授業のはじめに、前の授業で学習した語彙・表現の復習クイズを行う。

ອੇਸ਼ਨਾ ਚਿੱਧੋੜੀ **到達の目標 G**oals of the class

- ①一般教養書、概説書読解に必要な語彙、文型を習得し、今後の専門分野の
 はんきゅう きす ひつよう どっかいりょく やしな
 研究を進めるうえで必要とされる読解力を養う。
- ②現代の社会問題についての情報を読みとり、意見を述べられるようにする。

ひょうか ほうほう 評価の方法 Assessment

ルナラ がっきょう かだい しゅっせきじょうきょう 小 テスト、学期末のまとめのテスト、課題、出 席 状 況

その他の注意 Miscellaneous

テキストからいくつかの課をとりだして読みます。 どの課を読むかは、最初の授業で説明します。

中級Ⅲクラス Intermediate Ⅲ Class	MIII—COMP
<u>クラス名 Title</u> ちゅうきゅう さくぶん 中 級 Ⅲ 作文	プレースメントテスト [ある] ^{めんせつ} 面接 [ない]
Intermediate III: Composition	画 佞 [/ᢏv ·]

藤井 淳子 (FUJII, Ryoko)

教科書 Textbook

きょうかしょ しょう 教科書を使用せず、プリントを用いて進める。

授業の進め方 Content of the class

こんがっき っき こうもく がくしゅう せつめい ぶん いけん の ぶん ふた 今学期は、次の項目について学習し、説明する文、意見を述べる文、二つのタイ プの文章を書く。

- 1. 作文の基礎
- 2. 段落を作り、推敲する
- 3. 説明する
- 4. 意見、考察を述べる

でゅぎょう とうたっもくひょう かくにん あと ひょうげんれんしゅう おこな ぶんしょう こうせい かんが 授業では、到達目標を確認した後、表現練習を行い、文章の構成を考え こったく さくぶん さくせい すいこう あと ていしゅつ じゅぎょう る。自宅で作文を作成し、推敲した後、提出する。授業でのフィードバック、メ ールでのアドバイスを参考にして、書き直し、完成する。

到達の目標 Goals of the class

- のうりょく やしな 能力を養う。
- 2. これまでに学習した文法事項を正確に使い、書き言葉としての表現、文章 構成力を身につける。

評価の方法 Assessment

しょう ていしゅっかだい しゅっせきじょうきょう 小テスト、提出課題、出席状況

出席すること。